

業績の概況

当社は、2006年3月期(2005年10月～2006年3月)の連結財務諸表を作成しましたので、ご報告します。

1 子会社等の概況

(1)連結子会社(連結法適用)

中日本エクス(株) 当社100%出資(本店所在地、愛知県名古屋市)

同社は、財団法人ハイウェイ交流センター及び財団法人道路サービス機構(現財団法人高速道路交流推進財団)からサービスエリア事業等を承継することを目的として、2005年12月8日に設立しました。同社の営業活動は2006年4月1日より開始したことから、当期連結事業年度では、営業費用24百万円のみが発生しております。

(2)関連会社(持分法適用)

北陸高速道路ターミナル(株) 当社24.5%出資(本店所在地、石川県金沢市)

同社は、トラックターミナル、貨物保管施設及びこれに附帯する施設の建設、管理並びに賃貸事業を主要な事業内容として、1976年10月22日に設立、1977年12月1日より営業開始しております。当社は、日本道路公団等民営化関係法施行法第15条第1項の規定に基づき、同社に対する出資金を旧日本道路公団から承継しました。同社の持分法による連結利益は3百万円となっております。

2 連結決算の概況

(1)経営の状況

営業収益は、3,596億円、営業利益は227億円となりました。これは、料金収入が堅調に推移したことで道路管理費用の減少があいまって、「暫定協定」で取り決めた道路資産賃借料を上回ったことが主な要因です。営業外損益7億円を加えた経常利益は、235億円となり、特別損益1億円を加えた税金等調整前当期純利益は236億円となり、所要の法人税等を差し引いた当期純利益は118億円となりました。

なお、連結当期純利益は単体に比べ20百万円減少となっております。

(2)財政の状況

総資産8,141億円の主な内訳は、流動資産6,065億円、固定資産2,072億円となっております。流動資産の内3,390億円を仕掛道路資産が占めています。負債合計6,716億円の内、流動負債が2,069億円、固定負債が4,646億円となっております。固定負債の内、3,715億円が道路建設関係社債及び長期借入金となっております。社債1,000億円はすべてが政府保証債です。

なお、連結総資産は、単体に比べ2百万円減少となっております。

文章中の金額については、表示数字未満を切り捨てておりますので、計算において一致しません。